

(その四)

工場又は事業場の名称	株式会社パッケージハセガワ 関宿工場
------------	-----------------------

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)	削減目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)	計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)
C	目標年度の目標の達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

お詫びと訂正
弊社が提出した自主取組計画書の「(1)揮発性有機化合物の排出等の量の目標」の数値に関し、下記の原因により誤りがあったことをご報告しお詫びいたします。
原因
①使用量に関してVOC含有物の全体量との誤った認識がありました。
②弊社の資料を基に、表計算ソフト利用してVOC排出量を算出できるように作成しましたが設定した数式に誤りがありました。
③入力した数値に誤りがありました。
上記誤りにより下記の通り訂正いたします。
基準年度使用量97000kgより74000kg、基準年度排出量を63000kgより71000kg。
目標年度使用量95000kgより70000kg、目標年度排出量を44000kgより67000kg。
課題と対策
ハイソリッド使用による機械設備と作業員の教育を課題としております。機械設備に関してはほぼ準備ができましたので、作業員の教育を進め早期対応致します。

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価の欄がCの場合は、必ず記載すること。